

郷土博物館等4館連携事業について

1 実施目的

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催時期に合わせ、大田区の4つの博物館が連携した事業を行う。各館で特色を生かした展示を行うことで回遊性を促し、区内外からの来訪者に大田区の魅力をアピールする。また、区の所有する地域資源を区民に広く発信することで、区への愛着と誇りの醸成を図る。

2 期間および展示内容

(1) 郷土博物館特別展「川瀬巴水展」

川瀬巴水の初期から晩年までの作品とともに、愛用品や写真、展示会目録を前期・後期に分けて展示。
美しい日本の風景版画に触れていただく。

前期：7月17日（土）～8月15日（日）

後期：8月19日（木）～9月20日（月・祝）

(2) 大森 海苔のふるさと館

企画展「写された海辺の風景」（仮称）

7月20日（火）～11月14日（日）

プレ展示 7月17日（土）～18日（日）

※7月19日は休館日

先の東京オリンピックが開催された頃の大森やその周辺部の写真をとおして、当時の海辺の暮らしぶりを振り返る。

(3) 龍子記念館

企画展「葛飾北斎富嶽三十六景と川端龍子の会場芸術」

7月17日（土）～8月15日（日）

川端龍子が所蔵していた「三十六景」及び「裏富士十景」の全46図全てを展示し、龍子自身が描いた富士の5作品とのコラボレーションを楽しんでいただく。

※9月4日（土）～11月7日（日）

コラボレーション企画展「タイトル未定」を予定

(4) 勝海舟記念館

夏の企画展（タイトル未定）

7月2日（金）～9月12日（日） 予定

修復した^{かみしも}袴、器など、海舟の想いや人柄が伺える貴重な所用品を展示・解説する。



「馬達の月」



「池上本門寺の塔」



当時の大森の様子（写真）



「富嶽三十六景」



勝海舟記念館

3 広報・放送媒体

区報、区ホームページ、文化振興協会ホームページ、区内ケーブルテレビ等